

第22回 全国街路事業コンクール

国土交通大臣賞

東京都北多摩南部建設事務所

調布都市計画道路3・2・6号 調布保谷線

都 市 名 調布市・三鷹市 事 業 主 体 東京都

事 業 概 要

調布保谷線は、東京都が重点的に整備を進めている多摩の南北幹線道路5路線のひとつで、稲城市矢野口を起点に、調布・三鷹・武蔵野の各市を経由し、西東京市北町に至る延長約14.2kmの都市計画道路である。表彰対象の事業はそのうち約2kmの区間である。

本事業では、沿道の生活環境を保全するために、植栽、歩道、副道で構成される「環境施設帯」を設置した。環境施設帯の整備にあたっては、新たな試みとして、住民参加型（ワークショップ方式：市民・地元市・東京都で構成）の「環境施設帯整備検討協議会」を開催し、地域住民の方々から広く意見を聞き、より地域の特性にあった道づくりを推進し、環境に配慮した道づくりに取組んだものである。

- 整 備 : 2,200m
- 幅 員 : 36m (車道16m (4車線)、環境施設帯両側10m)
- 総事業費 : 約362億円
- 事業期間 : 平成11年度～平成20年度

表 彰 理 由

4車線の幹線道路整備にあたり、幅員を十分確保して「環境施設帯」を設置し、沿道環境に配慮した、郊外における新たな道路整備事業として高く評価された。

また、「環境施設帯整備検討協議会」を設置し、地域住民の声を広く取り入れ整備に活かしたことや、利用者の視点から景観面においても非常に優れている点が評価された。

